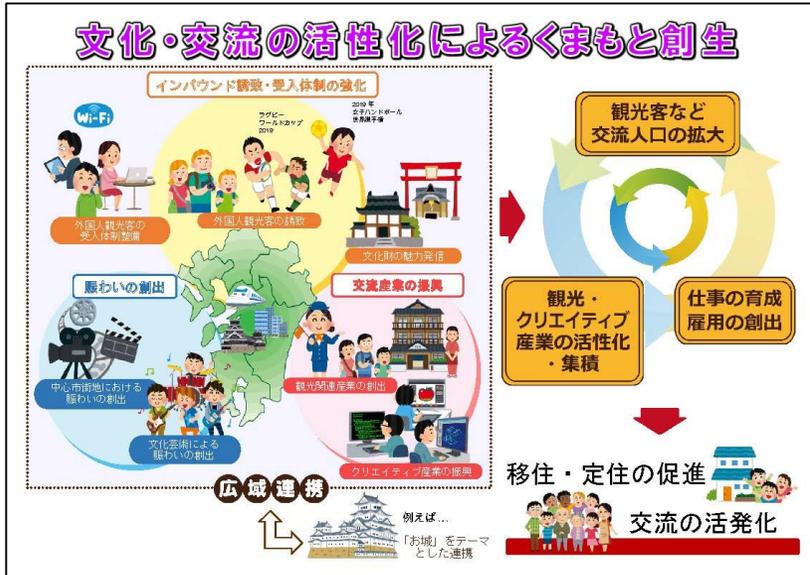


# 次期リーディングプロジェクト（案）

第3回 熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略検証委員会資料

令和元年10月29日

# ■ 現行のリーディングプロジェクト



### ■ インバウンド誘致受入体制の強化

- ①外国人観光客の誘致
- ②外国人観光客の受入体制整備
- ③文化財の魅力発信

### ■ 賑わいの創出

- ①中心市街地における賑わいの創出
- ②文化芸術による賑わいの創出

### ■ 交流産業の振興

- ①観光関連産業の創出
- ②クリエイティブ産業の振興



### ■ 農産物の全国シェアの拡大

- ①規模拡大
- ②高品質生産
- ③新規就農

### ■ 販路の拡大・新規事業の創出

- ①ブランド化、6次産業化
- ②「オール九州」体制での輸出拡大

### ■ 熊本地震からの農水産業の復興

### ■ まちとむらの交流の活性化

- ①地域資源を活用した産業振興
- ②農作業体験・農業体験



### ■ 安心して暮らせるまちづくりの推進

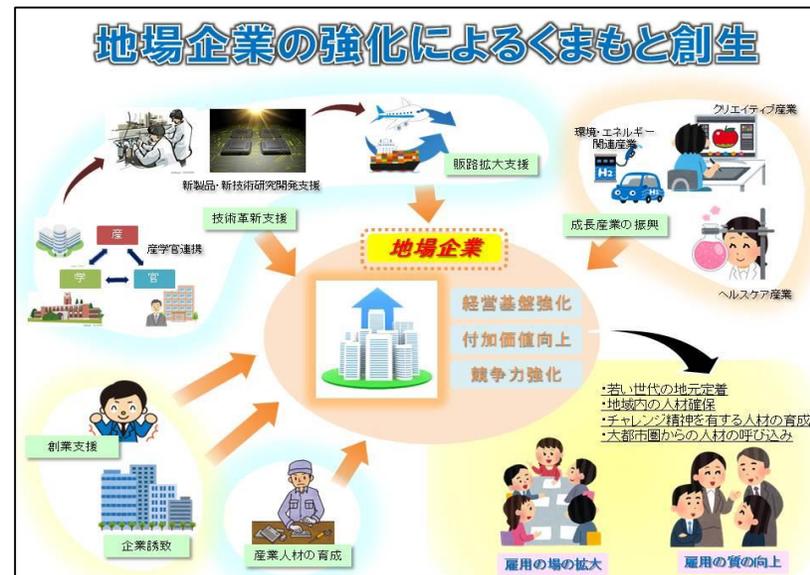
- ①被災者の生活再建支援
- ②地域コミュニティの維持
- ③地域包括ケアシステムの構築
- ④多核連携都市の実現
- ⑤市民病院の再建

### ■ 移住受入・支援体制の整備

- ①移住の促進
- ②空き地・空き家などの活用
- ③移住者の相談支援体制の充実

### ■ 産業の振興

- ①地域団体による産業創出
- ②ヘルスケア産業の振興
- ③医工連携の推進



### ■ 技術革新の支援

### ■ 販路拡大の支援

### ■ 成長産業の振興

### ■ 本社機能等の誘致促進

### ■ 熊本地震からの経済の復興

### ■ 創業の促進

- ①創業支援
- ②大学連携型起業家支援
- ③出店支援

### ■ 産業人材の育成

- ①高度な知識・技術の継承
- ②労働者の人材育成
- ③経営能力の強化

### ■ 雇用の質の向上

- ①職場環境の整備
- ②雇用の安定

施 策

インバウンド誘致・受入体制の強化

取組み

海外からの観光客の誘致

海外からの観光客の受入体制整備

文化財の魅力発信

実績

- スポーツコンベンション（キャンプやイベントの誘致）
- ラグビーワールドカップ2019
- 女子ハンドボール世界選手権大会
- 日仏自治体交流会議
- 欧米豪州をターゲットとした観光プロモーション
- 観光施設等へのWi-Fi整備

施 策

賑わいの創出

取組み

中心市街地における賑わいの創出

文化芸術による賑わいの創出

実績

- 桜町地区再開発
- 熊本城ホール整備
- （仮称）花畑広場の運営
- 熊本城マラソンの開催
- 火の国まつりの開催
- お城まつりの開催
- 江津湖花火大会の開催
- 熊本駅前広場整備
- くまもと復興映画祭の開催
- 熊本城の段階的公開
- 熊本遺産魅力発信事業
- 映画等撮影支援の実施
- ストリートアートプレックスくまもとの開催

施 策

交流産業の振興

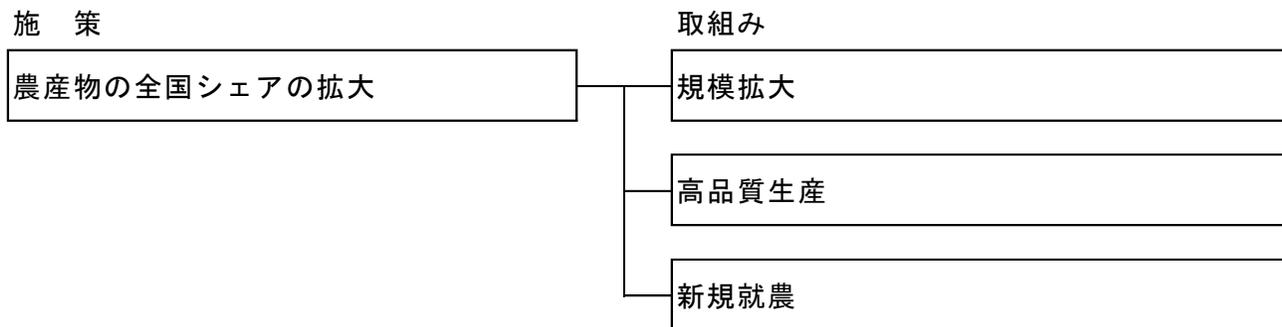
取組み

観光関連産業の創出

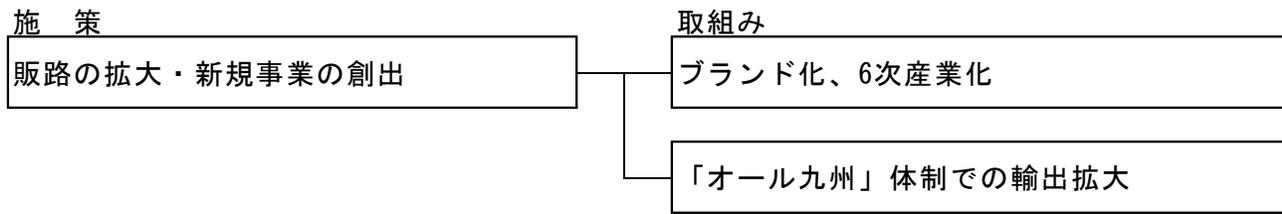
クリエイティブ産業の振興

実績

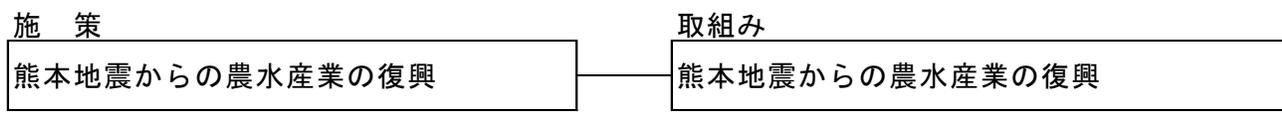
- クリエイターと企業のマッチング会の開催
- まちなかコレクションin KUMAMOTO の開催
- TGC熊本の開催



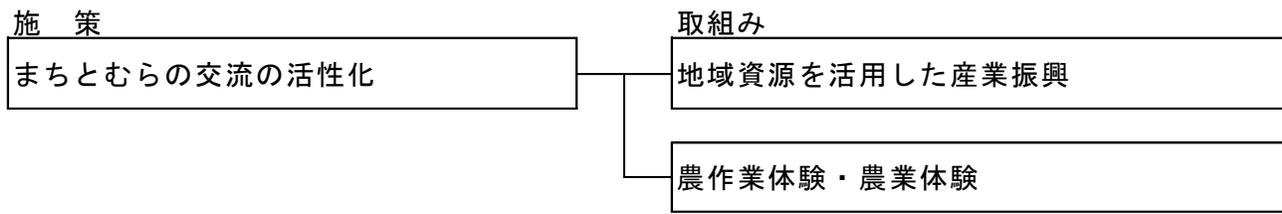
- 実績
- 農地の集積・集約化や集落営農組織の法人化に向けた話し合い
  - 農地・土地改良施設の整備・保全（地震からの復旧を含む）
  - 「夢と活力ある農業推進事業（市単独）」の実施  
⇒地域の特性を活かした農業振興、良質な農産物の生産拡大を推進
  - 営農相談員による生産技術に関する指導



- 実績
- 農漁業者との連携によるトッププロモーション、インターネットサイトの活用、「復興支援協力店」の募集等
  - 販路の開拓・拡大に向けた取組（セミナー、大都市圏におけるイベント、海外現地店舗でのPR販売の実施等）



- 実績
- 富合・城南地区のライスセンターの集約化・再編整備に取組み、広域カントリーエレベーターを新設
  - 秋津飯野地区のほ場の大区画化や農地集積等を実施



- 実績
- 城南地域物産館、植木地域農産物の駅を核とした地域資源、観光資源との連携による農産物の魅力発信
  - 各種イベントにおける対面販売等を通じた生産者との交流や農水産物のPR（農産物フェア、水産物フェア等）
  - 高校や子ども食堂と連携した食育イベントの実施（収穫体験、調理提供等）
  - 市内の小学生を対象とした干潟体験や出前講座の実施

施策

安心して暮らせるまちづくりの推進

取組み

被災者の生活再建支援

地域コミュニティの維持

地域包括ケアシステムの構築

多核連携都市の実現

市民病院の再建

実績

- 住宅再建利子補給事業
- 高齢者住宅再建利子補給事業
- 伴走型住まい確保支援事業
- 宅地復旧支援事業
- 被災者住宅支援事業
- 在宅医療・介護連携推進事業
- 市民病院の再建

施策

移住受入・支援体制の整備

取組み

移住の促進

空き地・空き屋などの活用

移住者の相談支援体制の充実

実績

- UIターン合同就職面談会の実施
- 空き家等対策事業（危険な空き家の除却に対する助成を開始）
- UIターンサポートデスク設置
- 地場企業PRサイトの開設
- くまもと大内覧会
- 移住・就職WEBサイトの開設
- 移住支援金の支給
- 空き家実態調査の実施
- 空き家等対策協議会の開催

施策

産業の振興

取組み

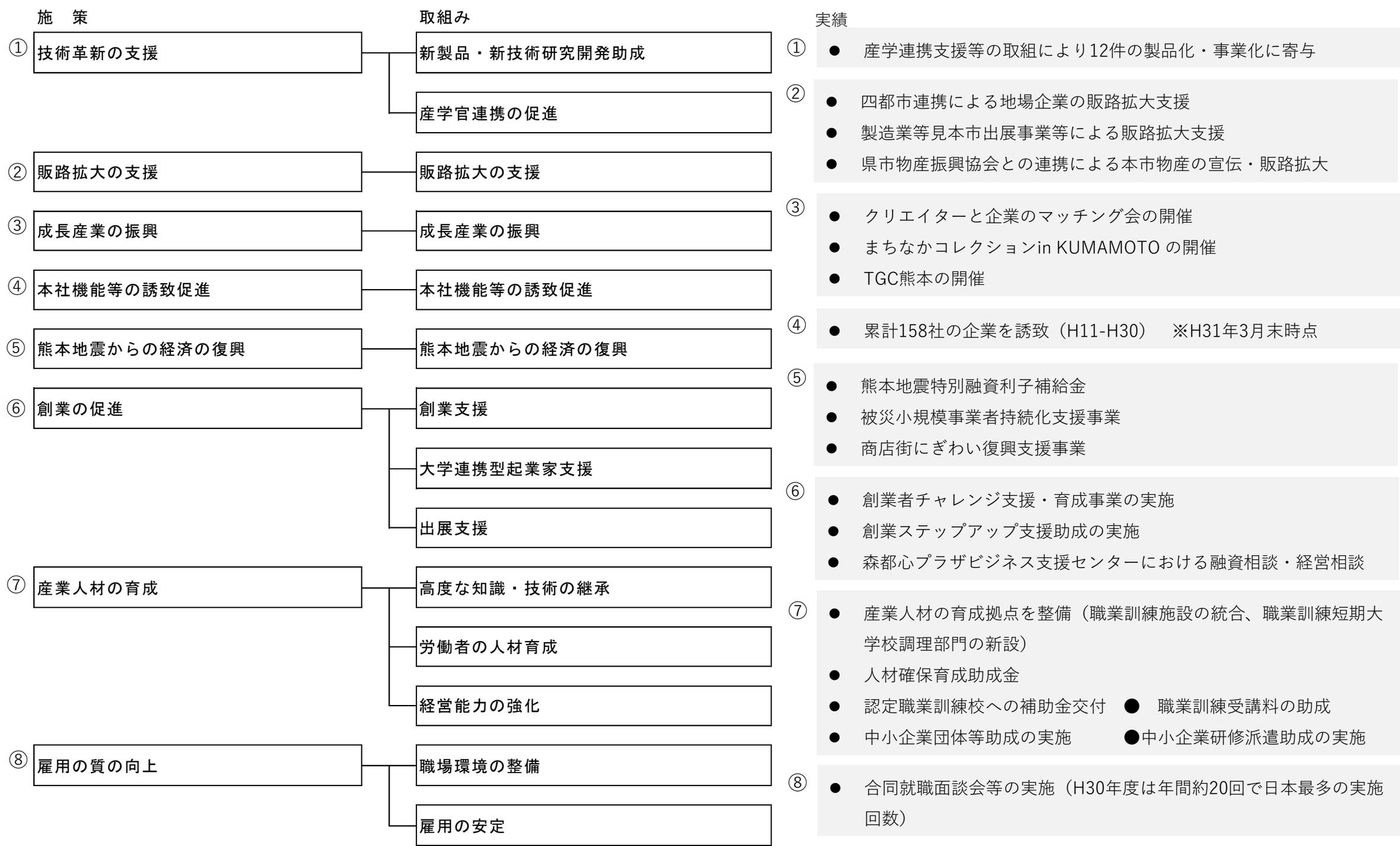
地域団体による産業創出

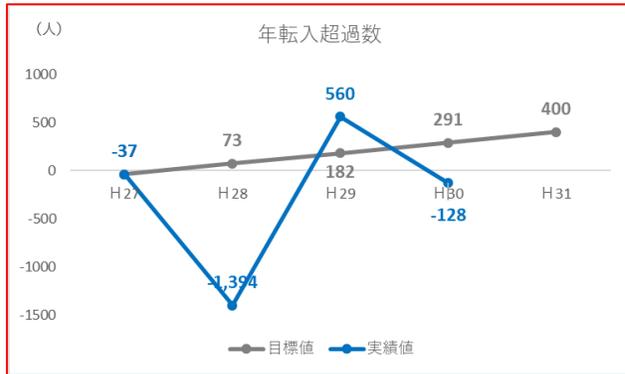
ヘルスケア産業の振興

医工連携の推進

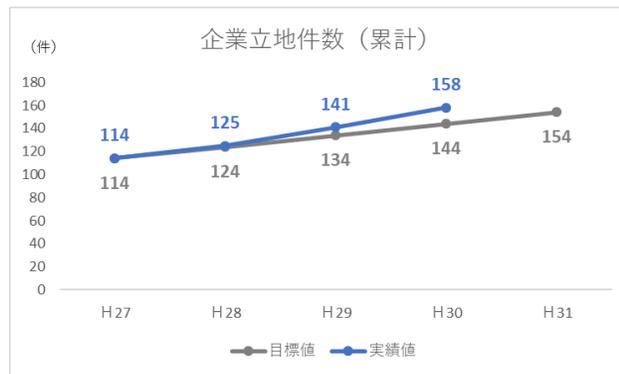
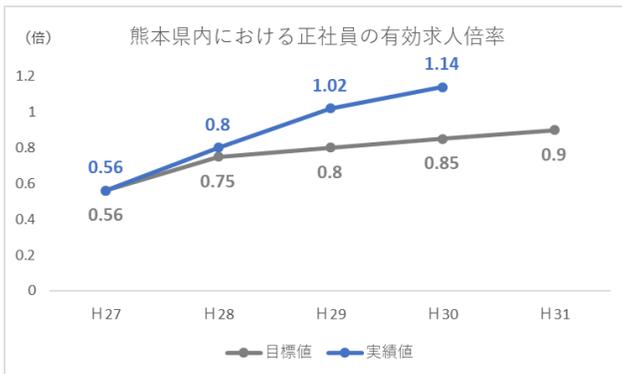
実績

- 介護職員実務者研修の実施
- くまもと医工連携推進ネットワークへの負担金拠出

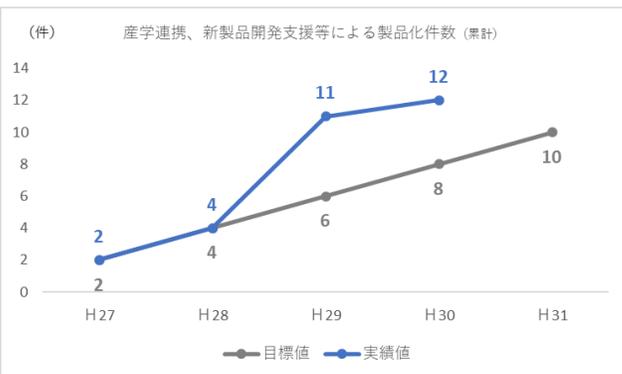
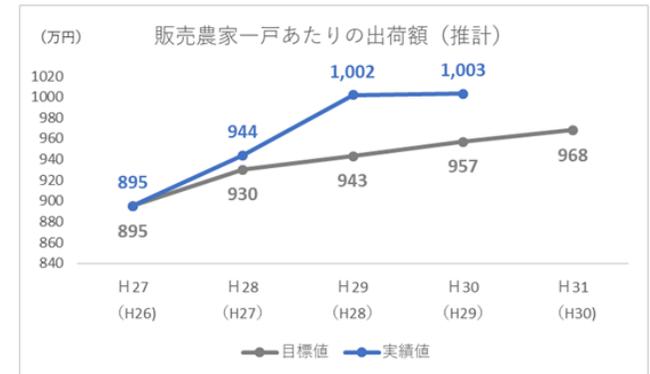




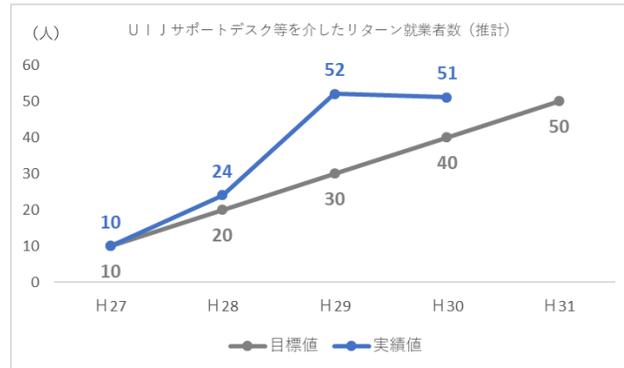
施策 1 雇用(しごと)の場の拡大と雇用の質の向上



施策 2 農水産業の振興



施策 3 人材育成の支援と移住定住の促進

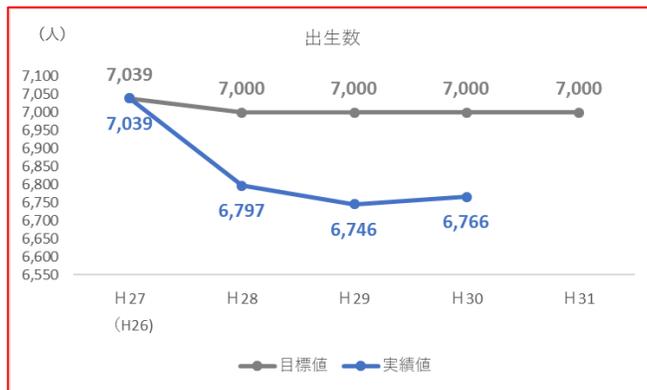


施策 4 交流人口の拡大

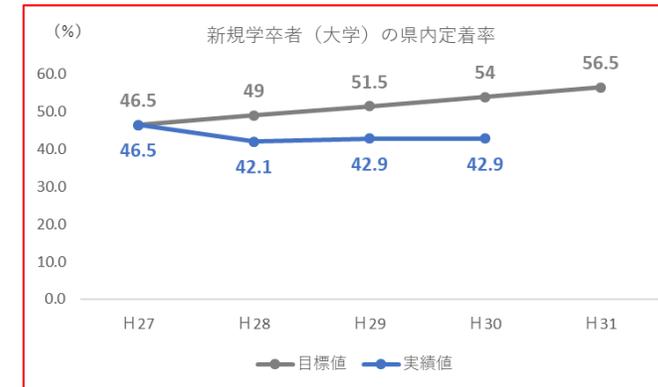




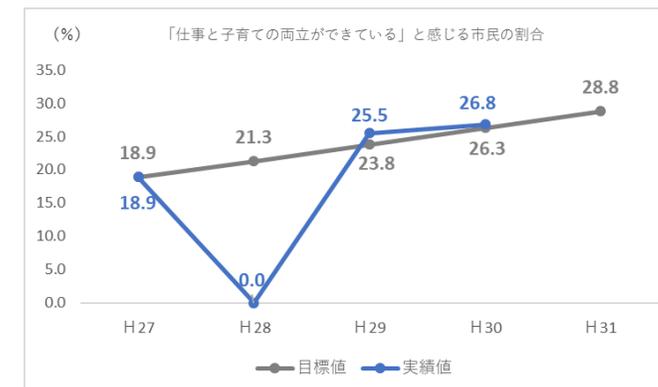
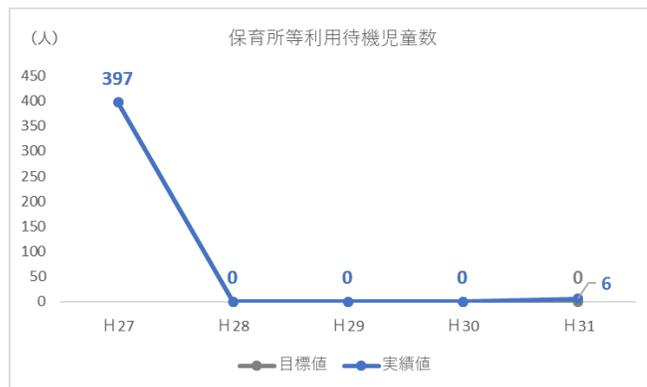
施策 1 結婚・妊娠・出産支援の推進

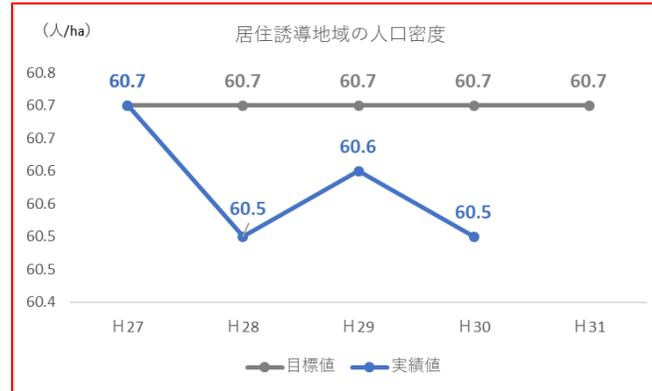
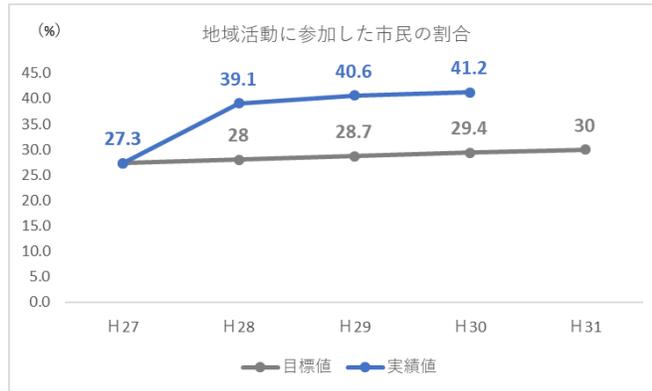


施策 3 仕事と子育ての両立支援と若者の経済的安定

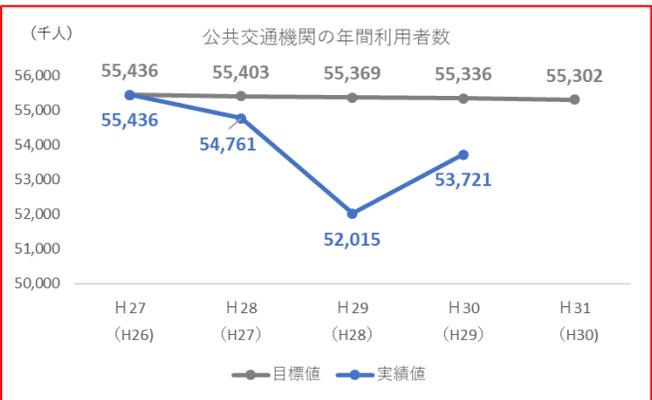
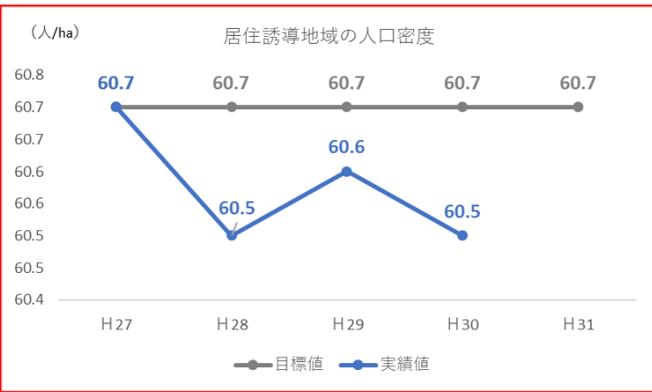


施策 2 子ども・子育て支援の充実

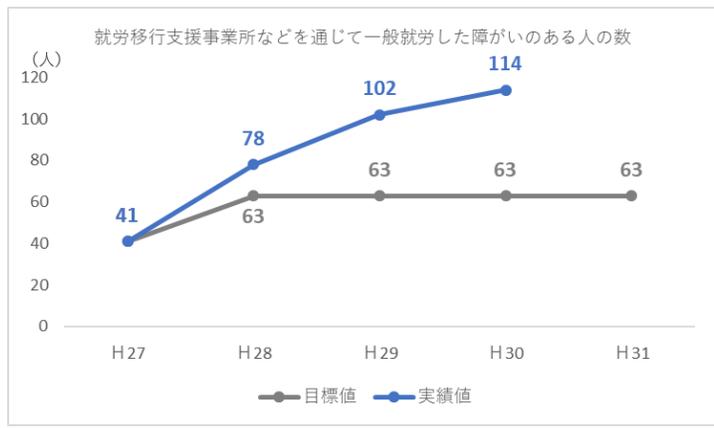
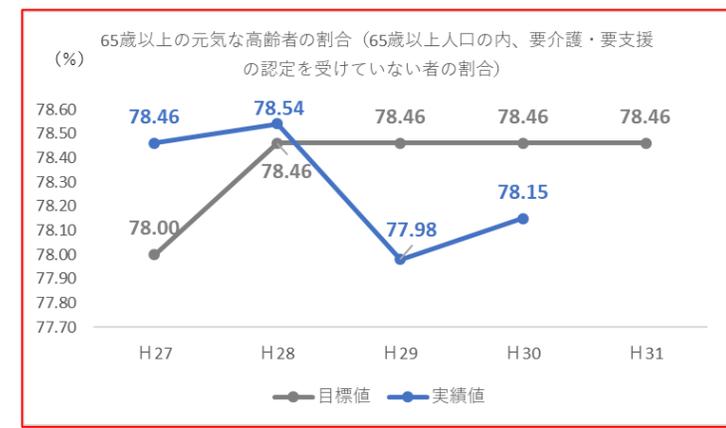
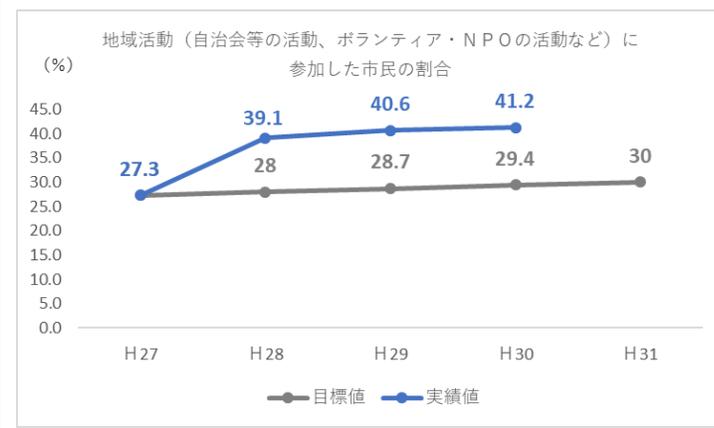




施策 1 「多核連携都市」の実現に向けた公共交通網の充実及び既存ストックの利活用



施策 2 安心して暮らせるまちづくりの推進



# 1. 「文化・交流の活性化によるくまもと創生」プロジェクト

**【現状】 「市内総生産額」「観光入込数」は目標値を達成していない…**

**【課題】**

- ・本市の観光客の大部分を占める国内観光客の減少
- ・消費額の高い欧米豪州からの旅行客が少ない
- ・国や地域などの属性ごとの興味、関心等の調査分析が不十分



**【方針】 詳細な調査分析に基づき、ターゲットを絞った戦略的な取り組みを進めることが重要**

以上を踏まえて、次期総合戦略の4か年で重点的に取り組むリーディングプロジェクトは…

# I. 「戦略に基づく文化・交流くまもと創生」プロジェクト

## ■国内外からの観光客誘致・受入態勢の強化

### ①データに基づく戦略的なプロモーション施策の展開

アジア、欧米、国内などの地域や属性ごとの観光客の志向を分析するための調査を充実させるとともに、収集したデータを分析することにより（仮称）観光マーケティング戦略を策定します。

### ②観光客の受入体制強化

観光案内所の充実や、多言語対応、トイレの洋式化、キャッシュレス化、無料Wi-Fi環境の拡充など外国人も含めた観光客の利便性向上を図るとともに、滞在時間延長による観光消費額の増加に向け、日本文化や自然を体験するコンテンツを充実させます。

特に、熊本城、水前寺成趣園については「国際観光重点地域」として外国人観光客を想定した施設・サービスの充実を図ります。

### ③機会を捉えた文化財等の魅力発信

熊本のシンボルである熊本城について、特別公開を契機とした観光プロモーションの実施等により、観光資源としての早期再生を図ります。

また、本市の魅力ある観光資源や歴史的文化遺産などをストーリー性を持って結び付けた「熊本遺産」として熊本の魅力を戦略的に発信します。

## ■賑わいの創出

### ①MICE誘致活動の展開

MICE関連事業者間のネットワークを強化し、オール熊本によるMICEの誘致活動や受入態勢の整備を図ります。また、県や関係団体と連携し、国際・全国的なスポーツ大会やキャンプの誘致に取り組みます。

### ②文化芸術・イベントによる賑わいの創出

市民会館や現代美術館の文化施設及び熊本城ホールにおいて、これまでにない価値やエンターテインメント性を重視した音楽祭などの開催に取り組み、新たな文化芸術に触れ合う機会を創出します。

## ■交流産業の振興

### ①観光関連産業の創出

観光産業を本市の基幹産業と位置づけ、多様な関係者の連携により戦略的に観光地域づくりを行うため、熊本国際観光コンベンション協会や民間事業者設立の地域連携DMOであるくまもとDMCと連携を図りながら、滞在型観光への移行による関連産業の振興と雇用の創出を図ります。

### ②クリエイティブ産業の振興

企業とクリエイターの連携を促進する取組みを実施することで、関連するデザイン産業やコンテンツ産業などのクリエイティブ産業の振興を推進し、これにより新たな「しごと」を創出します。

## II. 「農水産業の振興によるくまもと創生」プロジェクト～「KUMAMOTOアグリポリス構想」

### 【現状】

TPP11、日EU・EPA協定、日米貿易協定等により、新たな国際環境下に置かれる。  
高齢化や農漁業従事者の減少による生産者間の技術格差、労働力不足などに直面

### 【課題】

- ・国際的な競争へ対応できる競争力の高い農水産業の振興（安定生産、高品質化、農業者間の生産・経営技術の格差の縮小、省力化・軽労働化）
- ・持続可能な農水産業のための経営基盤の確立（担い手の育成・確保、労働力の確保、新規就農者や若手農業者への技術継承）
- ・農水産業の新たな価値を生み出す農と食の魅力創造（農水産物等のブランド化・高付加価値化、生産者と消費者との交流促進）



### 【方針】

- 地域経済を支える持続可能な農水産業を目指し、生産部分を強化しつつ、消費に至るまでの各段階を有機的につなげて好循環を生み出していくことが必要
- ICT技術等を活用したスマート農業の実装による生産・経営技術の高位平準化や省力化の推進が必要

以上を踏まえて、次期総合戦略の4か年で重点的に取り組むリーディングプロジェクトは…

### ■新技術の現場実装等による農水産業の振興

#### ①スマート農業の推進

ICTやAI技術等を活用したスマート農業による実証実験に取り組み、その結果の地域への展開や各種支援により新技術の実装を加速化させます。

#### ②安定生産・高品質化等の推進

安定生産、高品質化、省力化・軽労働化に資する機械・施設・技術の導入を推進します。また、ICTやAI技術等を活用による農業者の生産・経営技術の高位平準化を推進し、産地競争力の強化を図ります。さらに、生産性向上やコスト削減、規模拡大につながる農業生産基盤の整備・保全や担い手への計画的な農地の集積・集約化を推進します。

#### ③担い手の育成・確保

認定農業者など経営感覚に優れた農漁業者や、新規就業者を含む農漁業後継者などの担い手を育成・確保するとともに、ICTやAI技術等を活用した優れた技術の見える化による若手農業者への技術継承の円滑化や農業参入に係る技術面での障壁の低減を図ります。また、多様な人材の農業分野における活用など、労働力の確保に向けた取組を推進します。

### ■農水産物のブランド化・高付加価値化の推進による販路開拓・拡大

イベントやSNS等の多様な手法や媒体を通じた効果的なプロモーションにより、良質な農水産物や加工品のブランド化・高付加価値化を図ります。また、セミナーやマッチングなどの生産者や事業者に対する支援や流通業者との連携などにより、農商工連携を推進するとともに、国内外への新たな販路開拓に取り組みます。加えて、農漁業者と連携したトッププロモーション、連携中枢都市圏の枠組みを活用したPRなどにより、大消費地における販路拡大を推進します。

### ■まちとむらの交流の活性化

自然環境や伝統文化、農地、農水産業関連施設などの地域資源を活用し、まちとむらの交流の充実を図り、地域活性化を推進するとともに、地域資源の保全につなげます。また、植木地域農産物の駅や城南地域物産館を核として、周辺の農業者や観光農園、観光資源などと連携しながら、販促活動の充実、農水産業を身近に感じられるイベントの開催、生産者と消費者の交流促進、地域の魅力発信に取り組み、地域振興を推進します。

### Ⅲ. 「医療・福祉とコミュニティの充実によるくまもと創生」プロジェクト

#### 【現状】 転入超過数が目標値に達成していない…

##### 【課題】

- ・若い世代を中心とした大都市圏への人口流出
- ・雇用のミスマッチなどにより、業種によっては依然深刻な人手不足

##### 【方針】

- **さらなる社会増につながるUIターンや移住に向けた取組に力を入れるとともに、若い世代や外国人留学生などの地元定着にも力を入れる必要がある。**

#### 【現状】 「人生100年時代」の中で生涯を通じて健やかに生きがいを持って暮らせる社会の実現に向けて…

##### 【課題】

- ・「65歳以上の元気な高齢者の割合」の目標値未達成

##### 【方針】

- **地域における主体的な健康づくり・介護予防活動の推進、地域の支え合い体制への支援**
- **生涯にわたって学び続けられる環境づくり**

以上を踏まえて、次期総合戦略の4か年で重点的に取り組むリーディングプロジェクトは…

# Ⅲ. 「人生100年時代を見据えたくまもと創生」プロジェクト

## ■安心して暮らせるまちづくりの推進

### ①地域包括ケアシステムの深化・推進

高齢者がいつまでも安心して自立した生活を送ることができるよう医療・介護専門職等の連携強化を図りながら自立支援・重度化防止に向けた取組を強化するほか、地域の主体的な健康づくり・介護予防活動や、地域や民間事業等が連携して高齢者を支える活動を支援すること等により、「地域包括ケアシステム」の深化・推進に取り組みます。

### ②ICTを活用した健康寿命の延伸

「健康ポイント事業」などを行い、市民自らが進んで健康増進を図れる環境づくりに取り組みます。

### ③多彩な学習機会の提供と創造

「人生100年時代」を心豊かに生きがいを持って暮らしていくための、市民による市民のための生涯学習活動を支援する仕組みづくりに向け、大学や民間教育事業者をはじめとする、多様な教育の担い手との連携強化を図ります。

### ④多核連携都市の実現

すべての住民が移動しやすく暮らしやすい多核連携都市を実現するために、都市の骨格を形成する中心市街地や地域拠点に商業・医療・金融などの都市機能を維持確保するとともに、公共交通の充実を図ります。

## ■移住受入・支援体制の強化と若者の人材定着

### ①移住の促進

熊本市外からの人材還流を図るため、UIターンなどののしごとを軸とした総合的な移住就業促進に重点的に取り組みます。

### ②人材定着のための就職・就業の支援とキャリア支援

若年者などの人材定着や、外国人材の活躍を推進するため、求人企業とのマッチングの促進と、地元企業の認知度向上を図るため、子供のころから将来の職業観を育みながら地元企業を知る機会を創出する人材の定着促進に重点的に取り組みます。

## ■産業の振興

### ①地域団体による産業創出

住民をはじめ、NPOや地域団体等によるコミュニティビジネス（CB）やソーシャルビジネス（SB）について、地域課題や社会的な課題の早期かつ効果的な解決に向け、また雇用の機会の創出、介護人材や地域活動の担い手の確保などを図る観点から、起業や創業をはじめ、経営の安定化に向けた支援を行います。

### ②ヘルスケア産業の振興

健康寿命延伸に向けて、ヘルスケア産業の振興に重点的に取り組み、健康増進サービスなどのヘルスケアビジネスの創出・育成の取組みを推進します。

### ③医工連携の推進

高齢化の進展等で医療・福祉機器等の市場においては、安定的成長が見込まれることから、医療・福祉関連産業の育成・振興のため、ものづくり中小企業と医療・福祉機関などとの医工連携に取り組みます。

## IV. 「地場企業の強化によるくまもと創生」プロジェクト

**【現状】 大きく社会構造が変化している中で時代の潮流をふまえた取組の深化が必要**

**【課題】**

- ・ AI等の先進技術に関連する業界の人手不足
- ・ 創業支援やイノベーションの実現に向けて、業種の垣根を超えたビジネスや人の交流が必要
- ・ 働き方改革の推進による生産性の向上



**【方針】 時代の潮流を踏まえて将来のまちづくりを担う人材の育成やビジネス交流の促進が必要。**

以上を踏まえて、次期総合戦略の4か年で重点的に取り組むリーディングプロジェクトは…

# IV. 「創業支援と地場企業の強化によるくまもと創生」プロジェクト

## ■技術革新の支援

### ①新製品・新技術研究開発助成

地場中小製造業者などが実施する新製品、新技術の研究開発を支援することにより、高付加価値化を図ります。

### ②産学官連携の促進

産学官連携により地場中小企業の技術革新や経営革新を支援し、高付加価値化した製品や新事業が次々に創出される環境を整えます。

## ■販路拡大の支援

地元の製造業関連事業者などに対する国内外での見本市出展への支援を行うなど、地場企業の販路拡大を支援します。

## ■成長産業の振興

食品関連産業をはじめ、高齢化の進展に対応するヘルスケア産業、地球温暖化に対応する環境・エネルギー関連産業、都市型産業であるクリエイティブ産業などの成長産業の振興を図ります。

## ■本社機能等の誘致促進

産業用地整備の検討を進めるとともに、首都圏での効果的な情報発信のための在京熊本市関係者とのネットワーク強化を行うことで本社機能の誘致を促進します。

## ■創業の促進

### ①創業支援

融資相談や経営相談などの一般的な創業支援に加え、スタートアップやベンチャー企業の成長促進を図るとともに、くまもと森都心プラザ内ビジネス支援センターの機能強化に取り組みます。

### ②大学連携型起業家支援

くまもと大学連携インキュベータ（起業家育成施設）において、大学などの研究機関が有する研究成果を活用した大学発ベンチャーの創出や地場企業の新分野進出を支援します。

### ③出店支援

熊本市内の商店街の地区内に所在する空き店舗を活用して小売業などの店舗を出店する際に経費の一部を支援します。

## ■産業人材の育成

### ①高度な知識・技術の継承

中小製造業の技術競争力を維持するため、高度な専門知識や熟練した技術・技能等のノウハウについて、国の取組みなどを活用しながら、その継承を促進します。

### ②労働者の人材育成

認定職業訓練や職業能力開発訓練により、しごとに必要な労働者の職業能力の開発や向上を促進するとともに、IT/ICT等の第4次産業革命の技術に対応できる人材の育成に取り組みます。

### ③経営能力の強化

経営者や社員などを対象に、財務分析や営業力強化などのセミナーを開催し、企業人の育成を促進します。

## ■雇用の質の向上

### ①職場環境の整備

女性や高齢者など多様な人材の活躍促進に向けて、働き方改革やテレワークなど上質な労働環境の整備に取り組みます。

### ②雇用の安定

雇用の安定を図るため、国・県などと連携を図りながら、非正規雇用から正規雇用への転換を促進します。